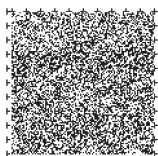
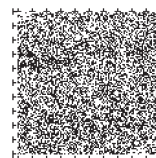


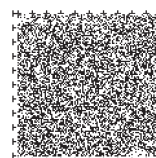
身体障害者障害程度等級表（１）

級 別		1 級	2 級	3 級	4 級
視 覚 障 害		視力の良い方の眼の視力（万国式視力表によって測ったものをいい、屈折異常のある者については、矯正視力について測ったものをいう。以下同じ。）が0.01以下のもの	1 視力の良い方の眼の視力が0.02以上0.03以下のもの 2 視力の良い方の眼の視力が0.04かつ他方の眼の視力が手動弁以下のもの 3 周辺視野角度（1／4 視標による、以下同じ。）の総和が左右眼それぞれ80度以下かつ両眼中心視野角度（1／2 視標による、以下同じ。）が28度以下のもの 4 両眼開放視認点数が70点以下かつ両眼中心視野視認点数が20点以下のもの	1 視力の良い方の眼の視力が0.04以上0.07以下のもの（2級の2に該当するものを除く。） 2 視力の良い方の眼の視力が0.08かつ他方の眼の視力が手動弁以下のもの 3 周辺視野角度の総和が左右眼それぞれ80度以下かつ両眼中心視野角度が56度以下のもの 4 両眼開放視認点数が70点以下かつ両眼中心視野視認点数が40点以下のもの	1 視力の良い方の眼の視力が0.08以上0.1以下のもの（3級の2に該当するものを除く。） 2 周辺視野角度の総和が左右眼それぞれ80度以下のもの 3 両眼開放視認点数が70点以下のもの
	聴覚又は平衡機能の障害	聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがそれぞれ100デシベル以上のもの（両耳全ろう）	両耳の聴力レベルが90デシベル以上のもの（耳介に接しなければ大声語を理解し得ないもの）	1 両耳の聴力レベルが80デシベル以上のもの（耳介に接しなければ話声語を理解し得ないもの） 2 両耳による普通話声の最良の語音明瞭度が50パーセント以下のもの
平衡機能障害				平衡機能の極めて著しい障害	
音声機能、言語機能又はそしゃく機能の障害				音声機能、言語機能又はそしゃく機能の喪失	音声機能、言語機能又はそしゃく機能の著しい障害
肢 体 不 自 由	上 肢	1 両上肢の機能を全廃したもの 2 両上肢を手関節以上で欠くもの	1 両上肢の機能の著しい障害 2 両上肢のすべての指を欠くもの 3 一上肢を上腕の2分の1以上で欠くもの 4 一上肢の機能を全廃したもの	1 両上肢のおや指及びひとさし指を欠くもの 2 両上肢のおや指及びひとさし指の機能を全廃したもの 3 一上肢の機能の著しい障害 4 一上肢のすべての指を欠くもの 5 一上肢のすべての指の機能を全廃したもの	1 両上肢のおや指を欠くもの 2 両上肢のおや指の機能を全廃したもの 3 一上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか一関節の機能を全廃したもの 4 一上肢のおや指及びひとさし指を欠くもの 5 一上肢のおや指及びひとさし指の機能を全廃したもの 6 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の三指を欠くもの 7 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の三指の機能を全廃したもの 8 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の四指の機能の著しい障害
		1 両下肢の機能を全廃したもの 2 両下肢を大腿の2分の1以上で欠くもの	1 両下肢の機能の著しい障害 2 両下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの	1 両下肢をショパール関節以上で欠くもの 2 一下肢を大腿の2分の1以上で欠くもの 3 一下肢の機能を全廃したもの	1 両下肢のすべての指を欠くもの 2 両下肢のすべての指の機能を全廃したもの 3 一下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの 4 一下肢の機能の著しい障害 5 一下肢の股関節又は膝関節の機能を全廃したもの 6 一下肢が健側に比して10センチメートル以上又は健側の長さの10分の1以上短いもの
	体 幹	体幹の機能障害により坐っていることができないもの	1 体幹の機能障害により坐位又は起立位を保つ事が困難なもの 2 体幹の機能障害により立ち上がる事が困難なもの	体幹の機能障害により歩行が困難なもの	
	乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害	上肢機能 移動機能	不随意運動・失調等により上肢を使用する日常生活動作がほとんど不可能なもの 不随意運動・失調等により歩行が不可能なもの	不随意運動・失調等により上肢を使用する日常生活動作が著しく制限されるもの 不随意運動・失調等により歩行が家庭内での日常生活活動に制限されるもの	不随意運動・失調等による上肢の機能障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの 不随意運動・失調等により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの



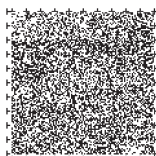


5 級	6 級	7 級	備 考
1 視力の良い方の眼の視力が0.2かつ他方の眼の視力が0.02以下のもの 2 両眼による視野の2分の1以上が欠けているもの 3 両眼中心視野角度が56度以下のもの 4 両眼開放視認点数が70点を超えかつ100点以下のもの 5 両眼中心視野視認点数が40点以下のもの	視力の良い方の眼の視力が0.3以上0.6以下かつ他方の眼の視力が0.02以下のもの		1 同一の等級について2つの重複する障害がある場合は、1級うえの級とする。但し、2つの重複する障害が特に本表中に指定されているものは、該当等級とする 2 肢体不自由においては、7級に該当する障害が2以上重複する場合は、6級とする 3 異なる等級について2以上の重複する障害がある場合については、障害の程度を勘案して当該等級より上の級とすることができる 4 「指を欠くもの」とは、おや指については指骨間関節、その他の指については第1指骨間関節以上を欠くものをいう
平衡機能の著しい障害			
1 両上肢のおや指の機能の著しい障害 2 一上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか一関節の機能の著しい障害 3 一上肢のおや指を欠くもの 4 一上肢のおや指の機能を全廃したもの 5 一上肢のおや指及びひとさし指の機能の著しい障害 6 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の三指の機能の著しい障害	1 一上肢のおや指の機能の著しい障害 2 ひとさし指を含めて一上肢の二指を欠くもの 3 ひとさし指を含めて一上肢の二指の機能を全廃したもの	1 一上肢の機能の軽度の障害 2 一上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか一関節の機能の軽度の障害 3 一上肢の手指の機能の軽度の障害 4 ひとさし指を含めて一上肢の二指の機能の著しい障害 5 一上肢のなか指、くすり指及び小指を欠くもの 6 一上肢のなか指、くすり指及び小指の機能を全廃したもの	5 「指の機能障害」とは、中手指節関節以下の障害をいい、おや指については、対抗運動障害をも含むものとする 6 上肢又は下肢欠損の断端の長さは、実用長（上腕においては腋窩より、大腿においては坐骨結節の高さより計測したもの）をもって計測したものをいう 7 下肢の長さは、前腸骨棘より内くるぶし下端までを計測したものをいう 8 網掛け内は身体障害者旅客運賃割引（JR運賃割引）による第1種身体障害者の範囲を示す
1 一下肢の股関節又は膝関節の機能の著しい障害 2 一下肢の足関節の機能を全廃したもの 3 一下肢が健側に比して5センチメートル以上又は健側の長さの15分の1以上短いもの	1 一下肢をリスフラン関節以上で欠くもの 2 一下肢の足関節の機能の著しい障害	1 両下肢のすべての指の機能の著しい障害 2 一下肢の機能の軽度の障害 3 一下肢の股関節、膝関節又は足関節のうち、いずれか一関節の機能の軽度の障害 4 一下肢のすべての指を欠くもの 5 一下肢のすべての指の機能を全廃したもの 6 一下肢が健側に比して3センチメートル以上又は健側の長さの20分の1以上短いもの	
体幹の機能の著しい障害			
不随意運動・失調等による上肢の機能障害により社会での日常生活活動に支障のあるもの	不随意運動・失調等により上肢の機能の劣るもの	上肢に不随意運動・失調等を有するもの	
不随意運動・失調等により社会での日常生活活動に支障のあるもの	不随意運動・失調等により移動機能の劣るもの	下肢に不随意運動・失調等を有するもの	



身体障害者障害程度等級表（２） 内部障害

	級 別	1 級	2 級	3 級	4 級	備考
心臓、じん臓若しくは呼吸器又はぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫若しくは肝臓の機能の障害	心臓 機能障害	心臓の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		心臓の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	心臓の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	* 同一の等級について2つの重複する障害がある場合は、1級つきの級とする。但し、2つの重複する障害が特に本表中に指定されているものは、該当級数とする * 網掛け内は身体障害者旅客運賃割引（JR運賃割引）による第1種身体障害者の範囲を示す
	じん臓 機能障害	じん臓の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		じん臓の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	じん臓の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	呼吸器 機能障害	呼吸器の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		呼吸器の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	呼吸器の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	ぼうこう 又は 直腸 機能障害	ぼうこう又は直腸の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		ぼうこう又は直腸の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	ぼうこう又は直腸の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	小腸 機能障害	小腸の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		小腸の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	小腸の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫 機能障害	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害により日常生活がほとんど不可能なもの	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害により日常生活が極度に制限されるもの	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害により日常生活が著しく制限されるもの（社会での日常生活活動が著しく制限されるものを除く）	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	肝臓 機能障害	肝臓の機能の障害により日常生活活動がほとんど不可能なもの	肝臓の機能の障害により日常生活活動が極度に制限されるもの	肝臓の機能の障害により日常生活活動が著しく制限されるもの（社会での日常生活活動が著しく制限されるものを除く）	肝臓の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	



難病医療費等助成対象疾病一覧

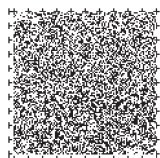
難病を有する方の医療費を助成します。医療費の自己負担の一部が軽減されます。

【対 象】 以下の疾病のうちいずれかを有する方

令和7年4月1日現在

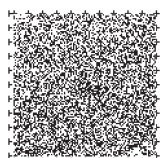
指定難病【国疾病】(348疾病)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1 球脊髄性筋萎縮症 | 40 高安動脈炎 |
| 2 筋萎縮性側索硬化症 | 41 巨細胞性動脈炎 |
| 3 脊髄性筋萎縮症 | 42 結節性多発動脈炎 |
| 4 原発性側索硬化症 | 43 顕微鏡的多発血管炎 |
| 5 進行性核上性麻痺 | 44 多発血管炎性肉芽腫症 |
| 6 パーキンソン病 | 45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 |
| 7 大脳皮質基底核変性症 | 46 悪性関節リウマチ |
| 8 ハンチントン病 | 47 バージャー病 |
| 9 神経有棘赤血球症 | 48 原発性抗リン脂質抗体症候群 |
| 10 シャルコー・マリー・トゥース病 | 49 全身性エリテマトーデス |
| 11 重症筋無力症 | 50 皮膚筋炎／多発性筋炎 |
| 12 先天性筋無力症候群 | 51 全身性強皮症 |
| 13 多発性硬化症／視神経脊髄炎 | 52 混合性結合組織病 |
| 14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー | 53 シェーグレン症候群 |
| 15 封入体筋炎 | 54 成人発症スチル病 |
| 16 クロウ・深瀬症候群 | 55 再発性多発軟骨炎 |
| 17 多系統萎縮症 | 56 ベーチェット病 |
| 18 脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。） | 57 特発性拡張型心筋症 |
| 19 ライソゾーム病 | 58 肥大型心筋症 |
| 20 副腎白質ジストロフィー | 59 拘束型心筋症 |
| 21 ミトコンドリア病 | 60 再生不良性貧血 |
| 22 もやもや病 | 61 自己免疫性溶血性貧血 |
| 23 プリオン病 | 62 発作性夜間ヘモグロビン尿症 |
| 24 亜急性硬化性全脳炎 | 63 免疫性血小板減少症 |
| 25 進行性多巣性白質脳症 | 64 血栓性血小板減少性紫斑病 |
| 26 HTLV-1関連脊髄症 | 65 原発性免疫不全症候群 |
| 27 特発性基底核石灰化症 | 66 IgA腎症 |
| 28 全身性アミロイドーシス | 67 多発性嚢胞腎 |
| 29 ウルリッヒ病 | 68 黄色靱帯骨化症 |
| 30 遠位型ミオパチー | 69 後縦靱帯骨化症 |
| 31 ベスレムミオパチー | 70 広範脊柱管狭窄症 |
| 32 自己貪食空胞性ミオパチー | 71 特発性大腿骨頭壊死症 |
| 33 シュワルツ・ヤンペル症候群 | 72 下垂体性ADH分泌異常症 |
| 34 神経線維腫症 | 73 下垂体性TSH分泌亢進症 |
| 35 天疱瘡 | 74 下垂体性PRL分泌亢進症 |
| 36 表皮水疱症 | 75 クッシング病 |
| 37 膿疱性乾癬（汎発型） | 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 |
| 38 スティーヴンス・ジョンソン症候群 | 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 |
| 39 中毒性表皮壊死症 | 78 下垂体性前葉機能低下症 |
| | 79 家族性高コレステロール血症（ホモ接合体） |
| | 80 甲状腺ホルモン不応症 |
| | 81 先天性副腎皮質酵素欠損症 |
| | 82 先天性副腎低形成症 |

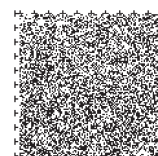
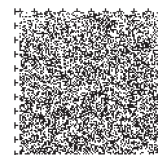


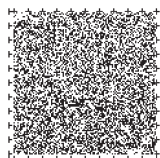
- 83 アジソン病
- 84 サルコイドーシス
- 85 特発性間質性肺炎
- 86 肺動脈性肺高血圧症
- 87 肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
- 88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症
- 89 リンパ脈管筋腫症
- 90 網膜色素変性症
- 91 バッド・キアリ症候群
- 92 特発性門脈圧亢進症
- 93 原発性胆汁性胆管炎
- 94 原発性硬化性胆管炎
- 95 自己免疫性肝炎
- 96 クローン病
- 97 潰瘍性大腸炎
- 98 好酸球性消化管疾患
- 99 慢性特発性偽性腸閉塞症
- 100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
- 101 腸管神経節細胞僅少症
- 102 ルビンシュタイン・ティビ症候群
- 103 CFC症候群
- 104 コステロ症候群
- 105 チャージ症候群
- 106 クリオピリン関連周期熱症候群
- 107 若年性特発性関節炎
- 108 TNF受容体関連周期性症候群
- 109 非典型溶血性尿毒症症候群
- 110 ブラウ症候群
- 111 先天性ミオパチー
- 112 マリネスコ・シェーグレン症候群
- 113 筋ジストロフィー
- 114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群
- 115 遺伝性周期性四肢麻痺
- 116 アトピー性脊髄炎
- 117 脊髄空洞症
- 118 脊髄髄膜瘤
- 119 アイザックス症候群
- 120 遺伝性ジストニア
- 121 脳内鉄沈着神経変性症
- 122 脳表ヘモジデリン沈着症
- 123 HTRA1関連脳小血管病
- 124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症

- 125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症
- 126 ペリー病
- 127 前頭側頭葉変性症
- 128 ビッカースタッフ脳幹脳炎
- 129 痙攣重積型（二相性）急性脳症
- 130 先天性無痛無汗症
- 131 アレキサンダー病
- 132 先天性核上性球麻痺
- 133 メビウス症候群
- 134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群
- 135 アイカルディ症候群
- 136 片側巨脳症
- 137 限局性皮質異形成
- 138 神経細胞移動異常症
- 139 先天性大脳白質形成不全症
- 140 ドラベ症候群
- 141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん
- 142 ミオクロニー欠神てんかん
- 143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
- 144 レノックス・ガストー症候群
- 145 ウエスト症候群
- 146 大田原症候群
- 147 早期ミオクロニー脳症
- 148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
- 149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
- 150 環状20番染色体症候群
- 151 ラスムッセン脳炎
- 152 PCDH19関連症候群
- 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎
- 154 睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症及びてんかん性脳症
- 155 ランドウ・クレフナー症候群
- 156 レット症候群
- 157 スタージ・ウェーバー症候群
- 158 結節性硬化症
- 159 色素性乾皮症
- 160 先天性魚鱗癬
- 161 家族性良性慢性天疱瘡
- 162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
- 163 特発性後天性全身性無汗症
- 164 眼皮膚白皮症
- 165 肥厚性皮膚骨膜炎
- 166 弾性線維性仮性黄色腫
- 167 マルフアン症候群／ロイス・ディーツ症候群
- 168 エーラス・ダンロス症候群
- 169 メンケス病
- 170 オキシピタル・ホーン症候群
- 171 ウィルソン病
- 172 低ホスファターゼ症

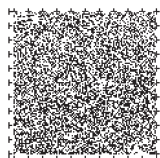


- 173 VATER症候群
174 那須・ハコラ病
175 ウィーバー症候群
176 コフィン・ローリー症候群
177 ジュベール症候群関連疾患
178 モワット・ウィルソン症候群
179 ウィリアムズ症候群
180 ATR-X症候群
181 クルーゾン症候群
182 アペール症候群
183 ファイファー症候群
184 アントレー・ビクスラー症候群
185 コフィン・シリス症候群
186 ロスムンド・トムソン症候群
187 歌舞伎症候群
188 多脾症候群
189 無脾症候群
190 鰓耳腎症候群
191 ウェルナー症候群
192 コケイン症候群
193 プラダー・ウィリ症候群
194 ソトス症候群
195 ヌーナン症候群
196 ヤング・シンプソン症候群
197 1p36欠失症候群
198 4p欠失症候群
199 5p欠失症候群
200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群
201 アンジェルマン症候群
202 スミス・マギニス症候群
203 22q11.2欠失症候群
204 エマヌエル症候群
205 脆弱X症候群関連疾患
206 脆弱X症候群
207 総動脈幹遺残症
208 修正大血管転位症
209 完全大血管転位症
210 単心室症
211 左心低形成症候群
212 三尖弁閉鎖症
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
215 ファロー四徴症
216 両大血管右室起始症
217 エプスタイン病
218 アルポート症候群
219 ギャロウェイ・モワット症候群
220 急速進行性糸球体腎炎
221 抗糸球体基底膜腎炎
222 一次性ネフローゼ症候群
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎
224 紫斑病性腎炎
225 先天性腎性尿崩症
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）
227 オスラー病
228 閉塞性細気管支炎
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）
230 肺胞低換気症候群
231 α 1-アンチトリプシン欠乏症
232 カーニー複合
233 ウォルフラム症候群
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）
235 副甲状腺機能低下症
236 偽性副甲状腺機能低下症
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症
238 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症
239 ビタミンD依存性くる病/骨軟化症
240 フェニルケトン尿症
241 高チロシン血症1型
242 高チロシン血症2型
243 高チロシン血症3型
244 メーブルシロップ尿症
245 プロピオン酸血症
246 メチルマロン酸血症
247 イソ吉草酸血症
248 グルコーストランスポーター1欠損症
249 グルタル酸血症1型
250 グルタル酸血症2型
251 尿素サイクル異常症
252 リジン尿性蛋白不耐症
253 先天性葉酸吸収不全
254 ポルフィリン症
255 複合カルボキシラーゼ欠損症
256 筋型糖原病
257 肝型糖原病
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症
259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
260 シトステロール血症
261 タンジール病
262 原発性高カイロミクロン血症
263 脳腱黄色腫症
264 無 β リポタンパク血症
265 脂肪萎縮症
266 家族性地中海熱
267 高IgD症候群
268 中條・西村症候群





- 269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群
- 270 慢性再発性多発性骨髄炎
- 271 強直性脊椎炎
- 272 進行性骨化性線維異形成症
- 273 肋骨異常を伴う先天性側弯症
- 274 骨形成不全症
- 275 タナトフォリック骨異形成症
- 276 軟骨無形成症
- 277 リンパ管腫症/ゴーハム病
- 278 巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）
- 279 巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）
- 280 巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）
- 281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
- 282 先天性赤血球形成異常性貧血
- 283 後天性赤芽球癆
- 284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血
- 285 ファンコニ貧血
- 286 遺伝性鉄芽球性貧血
- 287 エプスタイン症候群
- 288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
- 289 クロンカイト・カナダ症候群
- 290 非特異性多発性小腸潰瘍症
- 291 ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）
- 292 総排泄腔外反症
- 293 総排泄腔遺残
- 294 先天性横隔膜ヘルニア
- 295 乳幼児肝巨大血管腫
- 296 胆道閉鎖症
- 297 アラジール症候群
- 298 遺伝性睥炎
- 299 嚢胞性線維症
- 300 IgG4関連疾患
- 301 黄斑ジストロフィー
- 302 レーベル遺伝性視神経症
- 303 アッシャー症候群
- 304 若年発症型両側性感音難聴
- 305 遅発性内リンパ水腫
- 306 好酸球性副鼻腔炎
- 307 カナバン病
- 308 進行性白質脳症
- 309 進行性ミオクロームスてんかん
- 310 先天異常症候群
- 311 先天性三尖弁狭窄症
- 312 先天性僧帽弁狭窄症
- 313 先天性肺静脈狭窄症
- 314 左肺動脈右肺動脈起始症
- 315 ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／LMX1B関連腎症
- 316 カルニチン回路異常症
- 317 三頭酵素欠損症
- 318 シトリン欠損症
- 319 セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症
- 320 先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症
- 321 非ケトース型高グリシン血症
- 322 β-ケトチオラーゼ欠損症
- 323 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
- 324 メチルグルタコン酸尿症
- 325 遺伝性自己炎症疾患
- 326 大理石骨病
- 327 特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）
- 328 前眼部形成異常
- 329 無虹彩症
- 330 先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症
- 331 特発性多中心性キャスルマン病
- 332 膠様滴状角膜ジストロフィー
- 333 ハッチンソン・ギルフォード症候群
- 334 脳クレアチン欠乏症候群
- 335 ネフロノ癆
- 336 家族性低βリポタンパク血症1（ホモ脊髄接合体）
- 337 ホモシスチン尿症
- 338 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症
- 339 MECP2重複症候群
- 340 線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候群を含む）
- 341 TRPV4異常症
- 342 LMNB1関連大脳白質脳症
- 343 PURA関連神経発達異常症
- 344 極長鎖 アシル-CoA脱水素酵素欠損症
- 345 乳児発症 STING関連血管炎
- 346 原発性肝外門脈閉塞症
- 347 出血性線溶異常症
- 348 ロウ症候群



都単独助成対象難病（8疾病）

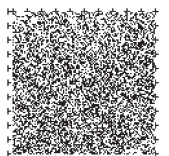
- 1 原発性骨髄線維症
- 2 悪性高血圧
- 3 母斑症（指定難病を除く。）
- 4 肝内結石症
- 5 古典的特発性好酸球増多症候群
- 6 びまん性汎細気管支炎
- 7 遺伝性QT延長症候群
- 8 網膜脈絡膜萎縮症

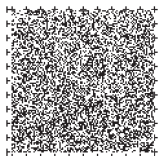
国の特定疾患治療研究事業対象疾病

- 1 スモン
- 2 プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）

特殊医療費助成対象疾病

- 1 先天性血液凝固因子欠乏症等
- 2 人工透析を必要とする腎不全




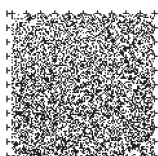


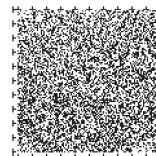
障害者総合支援法の対象疾病一覧（376疾病）

令和7年4月1日現在

番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
1	アイカルディ症候群	32	HTRA 1関連脳小血管病 ※	63	間質性膀胱炎（ハンナ型）
2	アイザックス症候群	33	HTLV-1関連脊髄症	64	環状20番染色体症候群
3	IgA腎症	34	ATR-X症候群	65	関節リウマチ
4	IgG4関連疾患	35	ADH分泌異常症	66	完全大血管転位症
5	亜急性硬化性全脳炎	36	エーラス・ダンロス症候群	67	眼皮膚白皮症
6	アジソン病	37	エプスタイン症候群	68	偽性副甲状腺機能低下症
7	アッシャー症候群	38	エプスタイン病	69	ギャロウェイ・モワト症候群
8	アトピー性脊髄炎	39	エマヌエル症候群	70	急性壊死性脳症 ○
9	アペール症候群	40	MECP 2重複症候群	71	急性網膜壊死 ○
10	アミロイドーシス	41	LMNB 1関連大脳白質脳症	72	球脊髄性筋萎縮症
11	アラジール症候群	42	遠位型ミオパチー	73	急速進行性糸球体腎炎
12	アルポート症候群	43	円錐角膜 ○	74	強直性脊椎炎
13	アレキサンダー病	44	黄色靱帯骨化症	75	巨細胞性動脈炎
14	アンジェルマン症候群	45	黄斑ジストロフィー	76	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）
15	アントレー・ピクスラー症候群	46	大田原症候群	77	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）
16	イソ吉草酸血症	47	オクシピタル・ホーン症候群	78	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
17	一次性ネフローゼ症候群	48	オスラー病	79	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）
18	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	49	カーニー複合	80	筋萎縮性側索硬化症
19	1p36欠失症候群	50	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	81	筋型糖原病
20	遺伝性自己炎症疾患	51	潰瘍性大腸炎	82	筋ジストロフィー
21	遺伝性ジストニア	52	下垂体前葉機能低下症	83	クッシング病
22	遺伝性周期性四肢麻痺	53	家族性地中海熱	84	クリオピリン関連周期熱症候群
23	遺伝性膀胱炎	54	家族性低βリボタンパク血症1（ホモ接合体）	85	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群
24	遺伝性鉄芽球性貧血	55	家族性良性慢性天疱瘡	86	クルーゾン症候群
25	ウィーバー症候群	56	カナバン病	87	グルコーストランスポーター1欠損症
26	ウィリアムズ症候群	57	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	88	グルタル酸血症1型
27	ウィルソン病	58	歌舞伎症候群	89	グルタル酸血症2型
28	ウエスト症候群	59	ガラクトース-1-リン酸グリシトランスフェラーゼ欠損症	90	クロウ・深瀬症候群
29	ウェルナー症候群	60	カルニチン回路異常症	91	クローン病
30	ウォルフラム症候群	61	加齢黄斑変性 ○	92	クロンカイト・カナダ症候群
31	ウルリッヒ病	62	肝型糖原病	93	痙攣重積型（二相性）急性脳症
				94	結節性硬化症
				95	結節性多発動脈炎

 新たに対象となる疾病
 ※ 対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
 ○ 障害者総合支援法独自の対象疾病

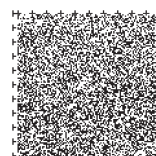


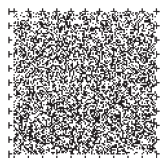


番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
96	血栓性血小板減少性紫斑病	127	骨髓線維症 ○	158	出血性線溶異常症
97	限局性皮膚異形成	128	ゴナドトロピン分泌亢進症	159	ジュベール症候群関連疾患
98	原発性肝外門脈閉塞症	129	5p欠失症候群	160	シュワルツ・ヤンペル症候群
99	原発性局所多汗症 ○	130	コフィン・シリズ症候群	161	神経細胞移動異常症
100	原発性硬化性胆管炎	131	コフィン・ローリー症候群	162	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症
101	原発性高脂血症	132	混合性結合組織病	163	神経線維腫症
102	原発性側索硬化症	133	鰓耳腎症候群	164	神経有棘赤血球症
103	原発性胆汁性胆管炎	134	再生不良性貧血	165	進行性核上性麻痺
104	原発性免疫不全症候群	135	サイトメガロウィルス角膜内皮炎 ○	166	進行性家族性肝内胆汁うつ滞症
105	顕微鏡の大腸炎 ○	136	再発性多発軟骨炎	167	進行性骨化性線維異形成症
106	顕微鏡的多発血管炎	137	左心低形成症候群	168	進行性多巣性白質脳症
107	高IgD症候群	138	サルコイドーシス	169	進行性白質脳症
108	好酸球性消化管疾患	139	三尖弁閉鎖症	170	進行性ミオクロームスてんかん
109	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	140	三頭酵素欠損症	171	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
110	好酸球性副鼻腔炎	141	CFC症候群	172	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
111	抗糸球体基底膜腎炎	142	シェーグレン症候群	173	睡眠時相後波活性化を示す発達性てんかん性脳症及びてんかん性脳症 ※
112	後縦靱帯骨化症	143	色素性乾皮症	174	スタージ・ウェーバー症候群
113	甲状腺ホルモン不応症	144	自己食空胞性ミオパチー	175	スティーヴンス・ジョンソン症候群
114	拘束型心筋症	145	自己免疫性肝炎	176	スミス・マギニス症候群
115	高チロシン血症1型	146	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症(※)	177	スモン ○
116	高チロシン血症2型	147	自己免疫性溶血性貧血	178	脆弱X症候群
117	高チロシン血症3型	148	四肢形成不全 ○	179	脆弱X症候群関連疾患
118	後天性赤芽球癆	149	シトステロール血症	180	成人発症スチル病
119	広範脊柱管狭窄症	150	シトリン欠損症	181	成長ホルモン分泌亢進症
120	膠様滴状角膜ジストロフィー	151	紫斑病性腎炎	182	脊髄空洞症
121	抗リン脂質抗体症候群	152	脂肪萎縮症	183	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)
122	極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	153	若年性特発性関節炎	184	脊髄髄膜瘤
123	コケイン症候群	154	若年性肺気腫	185	脊髄性筋萎縮症
124	コストロ症候群	155	シャルコー・マリー・トゥース病	186	セピアブテリン還元酵素 (SR) 欠損症
125	骨形成不全症	156	重症筋無力症	187	前眼部形成異常
126	骨髄異形成症候群 ○	157	修正大血管転位症	188	全身性エリテマトーデス


(※) 新たに対象となる自己免疫性後天性凝固第X因子欠乏症は、対象疾病番号141(自己免疫性後天性凝固因子欠乏症)に統合

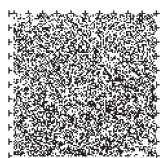
	新たに対象となる疾病
※	対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
○	障害者総合支援法独自の対象疾病

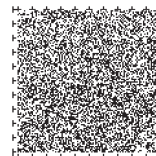





番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
189	全身性強皮症	220	ダウン症候群 ○	251	特発性門脈圧亢進症
190	先天異常症候群	221	高安動脈炎	252	特発性両側性感音難聴
191	先天性横隔膜ヘルニア	222	多系統萎縮症	253	突発性難聴 ○
192	先天性核上性球麻痺	223	タナトフォリック骨異形成症	254	ドラベ症候群
193	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	224	多発血管炎性肉芽腫症	255	中條・西村症候群
194	先天性魚鱗癬	225	多発性硬化症／視神経脊髄炎	256	那須・ハコラ病
195	先天性筋無力症候群	226	多発性軟骨性外骨腫症 ○	257	軟骨無形成症
196	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症	227	多発性嚢胞腎	258	難治頻回部分発作重積型急性脳炎
197	先天性三尖弁狭窄症	228	多脾症候群	259	22q11.2欠失症候群
198	先天性腎性尿崩症	229	タンジール病	260	乳児発症STING関連血管炎
199	先天性赤血球形成異常性貧血	230	単心室症	261	乳幼児肝巨大血管腫
200	先天性僧帽弁狭窄症	231	弾性線維性仮性黄色腫	262	尿素サイクル異常症
201	先天性大脳白質形成不全症	232	短腸症候群 ○	263	ヌーナン症候群
202	先天性肺静脈狭窄症	233	胆道閉鎖症	264	ネイル/パテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症
203	先天性風疹症候群 ○	234	遅発性内リンパ水腫	265	ネフロロン癆
204	先天性副腎低形成症	235	チャーシ症候群	266	脳クレアチン欠乏症候群
205	先天性副腎皮質酵素欠損症	236	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	267	脳髄黄色腫症
206	先天性ミオパチー	237	中毒性表皮壊死症	268	脳内鉄沈着神経変性症 ※
207	先天性無痛無汗症	238	腸管神経節細胞僅少症	269	脳表ヘモジデリン沈着症
208	先天性葉酸吸収不全	239	TRPV 4異常症	270	膿疱性乾癬
209	前頭側頭葉変性症	240	TSH分泌亢進症	271	嚢胞性線維症
210	線毛機能不全症候群（カルタゲナー（Kartagener）症候群を含む。）	241	TNF受容体関連周期性症候群	272	パーキンソン病
211	早期ミオクロニー脳症	242	低ホスファターゼ症	273	バージャー病
212	総動脈幹遺残症	243	天疱瘡	274	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
213	総排泄腔遺残	244	特発性拡張型心筋症	275	肺動脈性肺高血圧症
214	総排泄腔外反症	245	特発性間質性肺炎	276	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）
215	ソトス症候群	246	特発性基底核石灰化症	277	肺胞低換気症候群
216	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	247	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	278	ハッチンソン・ギルフォード症候群
217	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	248	特発性後天性全身性無汗症	279	バッド・キアリ症候群
218	大脳皮質基底核変性症	249	特発性大腿骨頭壊死症	280	ハンチントン病
219	大理石骨病	250	特発性多中心性キャスルマン病	281	汎発性特発性骨増殖症 ○
				282	PCDH19関連症候群
				283	PURA関連神経発達異常症

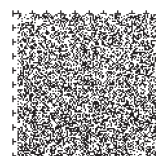
 新たに対象となる疾病
 ※ 対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
 ○ 障害者総合支援法独自の対象疾病





番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
284	非ケトーシス型高グリシン血症	315	PRL分泌亢進症（高プロラクチン血症）	346	メチルマロン酸血症
285	肥厚性皮膚骨膜炎	316	閉塞性細気管支炎	347	メビウス症候群
286	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	317	β -ケトチオラーゼ欠損症	348	免疫性血小板減少症 ※
287	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	318	ベーチェット病	349	メンケス病
288	肥大型心筋症	319	ベスレムミオパチー	350	網膜色素変性症
289	左肺動脈右肺動脈起始症	320	ヘパリン起因性血小板減少症 ○	351	もやもや病
290	ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	321	ヘモクロマトーシス ○	352	モワット・ウィルソン症候群
291	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	322	ペリー病	353	薬剤性過敏症症候群 ○
292	ピッカースタッフ脳幹脳炎	323	ペルーシド角膜辺縁変性症 ○	354	ヤング・シンプソン症候群
293	非典型溶血性尿毒症症候群	324	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	355	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴 ○
294	非特異性多発性小腸潰瘍症	325	片側巨脳症	356	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
295	皮膚筋炎／多発性筋炎	326	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	357	4p欠失症候群
296	びまん性汎細気管支炎 ○	327	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	358	ライソゾーム病
297	肥満低換気症候群 ○	328	発作性夜間ヘモグロビン尿症	359	ラスマッセン脳炎
298	表皮水疱症	329	ホモシスチン尿症	360	ランゲルハンス細胞組織球症 ○
299	ヒルシュブルング病（全結腸型又は小腸型）	330	ポルフィリン症	361	ランドウ・クレフナー症候群
300	VATER症候群	331	マリネスコ・シェーグレン症候群	362	リジン尿性蛋白不耐症
301	ファイファー症候群	332	マルファン症候群／ロイス・ディール症候群	363	両側性小耳症・外耳道閉鎖症 ○
302	ファロー四徴症	333	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	364	両大血管右室起始症
303	ファンconi貧血	334	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	365	リンパ管腫症／ゴーハム病
304	封入体筋炎	335	慢性再発性多発性骨髄炎	366	リンパ脈管筋腫症
305	フェニルケトン尿症	336	慢性膀胱炎 ○	367	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
306	フォンタン術後症候群 ○	337	慢性特発性偽性腸閉塞症	368	ルビンシュタイン・ティビ症候群
307	複合カルボキシラーゼ欠損症	338	ミオクロニー欠伸てんかん	369	レーベル遺伝性視神経症
308	副甲状腺機能低下症	339	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	370	リチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
309	副腎白質ジストロフィー	340	ミトコンドリア病	371	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴 ○
310	副腎皮質刺激ホルモン不応症	341	無虹彩症	372	レット症候群
311	ブラウ症候群	342	無脾症候群	373	レノックス・ガストー症候群
312	ブラダー・ウィリ症候群	343	無 β リボタンパク血症	374	ロウ症候群
313	プリオン病	344	メーブルシロップ尿症	375	ロスモンド・トムソン症候群
314	プロピオン酸血症	345	メチルグルタコン酸尿症	376	肋骨異常を伴う先天性側弯症

 新たに対象となる疾病
 ※ 対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
 ○ 障害者総合支援法独自の対象疾病



対象外となった疾病について

①平成27年1月1日以降に対象外になった疾病

疾病名
劇症肝炎
重症急性膵炎

②平成27年7月1日以降に対象外になった疾病

疾病名
肝外門脈閉塞症
肝内結石症
偽性低アルドステロン症
ギラン・バレー症候群
グルココルチコイド抵抗症
原発性アルドステロン症
硬化性萎縮性苔癬
好酸球性筋膜炎
視神経症
神経性過食症
神経性食欲不振症
先天性QT延長症候群
TSH受容体異常症
特発性血栓症
フィッシャー症候群
メニエール病

③令和元年7月1日以降に対象外になった疾病

疾病名
正常圧水頭症

○これらの疾病については、障害者総合支援法の対象外となりましたが、対象外となる前日までにすでに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

①平成27年1月1日以降は対象外となりますが、平成26年12月31日までに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

②平成27年7月1日以降は対象外となりますが、平成27年6月30日までに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

③令和元年7月1日以降は対象外となりますが、令和元年6月30日までに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

（※）障害福祉サービス・相談支援・補装具及び地域生活支援事業（障害児の場合は、障害児通所支援と障害児入所支援も含む）

